

分苑たより

なごみ

大本
名古屋分苑

分苑長

皐月 月次祭挨拶

サルートン

皆様こんにちは

いかがお過ごしでしょうか。

本日は皐月月次祭に皆様と

ご一緒に参拝させて頂き誠に

ありがとうございます。

四月二十二日・二十三日は

綾部献勞をさせて頂きました。

初日は長生殿からみるく殿

の周りの垣根の剪定した後の

切り枝集めでした。時折、春

風の強風に切り枝が散乱し手

間がかかりましたが、どうに

か無事作業が終わりました。

翌日は金龍海周辺の小宮様

のお社拭きと、島周辺の草刈

りを行いました。

特に今回は大洲島様の外側

の扉が開けてあり、初めて扉

の内側も石原様に丁寧に拭い

ただけました。(写真が

後ろの掲示版に貼っています)

五月の聖地祭典では新緑に

染まった両聖地とも五月晴れ

に恵まれた好天気で参拝させ

て頂きました。

五月四日の教主生誕祭より、

世界平安安全祈願祝詞と新型

コロナ早期終息祈願祝詞が交

わり、内容も一つに纏めた感

じになっています。

各分所・支部には棚に入れ

てありますが個人的に購入希

望の方は天声社に予備が置い

てありますのでお願いいたし

ます。

五日みろく大祭祭典後に節

分人型功勞者表彰があり、名

古屋分苑では二十四名の方々

が千体以上の記念品を授与さ

れ、その中でも畠山 茂様は、

教主様から三十五回の方達を

代表して直接記念品をお受け

取りされました。

この挨拶の終了後には表彰

式を行わせて頂きます。

先月十七日の名古屋分苑春

季大祭後に、全国主会長会議
がオンラインでありました。

その中で今後、四月の第三

日曜日にオンラインを継続し

ますかの質問を致しましたと

ころ毎年四月の前日土曜日に

行うという回答でした。

来年の春の大祭については

役員で相談をいたし、大祭執

行委員長とも連絡を行います。

私事ですが、六月三日・四

日につきましては、杖立温泉

み手代歌碑記念祭典に参拝い

たしますので、また不在にな

りますが宜しくお願いいたし

ます。

六月二十四日と二十五日に

教本三級認定講習会を開催い

たします。

東海教区の方達には、機関

長宛に案内を出しています。

すでに五名の方から講習参加

申込が届いています。

五月に入り温度が急に上が

り熱中症には十分注意をして

下さい。特に喉が渴いていな

くても水分はこまめに十分に

お取りください。

本日の参拝誠にありがとうございます

ございました。

コーランダンコン

行事報告

●月始祭

五月六日(土)

参拝者 十七名

齋主 青山 将士

祭員 畠山 茂

進行 天野 芳幸



●月次祭

五月二十一日(日)

参拝者 三十五名

齋主 瓜生 秀明

祭員 妹尾 正治

祭員 仙頭 志音

祭員 青山 将士

裏方 畠山 茂

典札 小林 清人

伶人 飯田 直美

伶人 佐古 美鈴
伶人 長谷川 美枝
進行 天野 静子



●海津市松植樹地 献勞作業

予定された五月七日(日)は

生憎の雨にて、変更して五月

十日に実施しました。

当日は五月晴の気持ち良い

晴天となり、清々しく作業が

出来ました。草々は気持ちよ

く伸びており、刈り取ること

が躊躇されましたが、天津祝

詞を奏上して作業に取り掛か

りました。

松もかなり大きくなり、枝

の間引き(剪定)が必要になっ

て参りました。植樹してから

三年しか経っていないのに、神様の御守護により、すくすくと育っております。枝の間引き(剪定)して、少しづつ神様に御供えが出来る様になりました。

参加者 五名

石原松生、関原教善、森満政、森悦子

伊藤久仁男 報告



●誠心会聖地献勞奉仕

(綾部)

名古屋分苑誠心会は四月二十二日・二十三日の二日間、聖地綾部梅松苑に於いて献勞奉仕を実施いたしました。

一日目は午後一時に長生殿前に集合して天津祝詞奏上後、竹ぼうき、熊手をもって神苑課の職員が剪定した檜垣の枝

木を公道側から梅松苑入口、神苑内へと集めトラックに積み込む作業を行いました。

二日目は金竜海に浮かぶ大八洲神社、杓島、冠島神社、小宮さん、金竜海周辺を清掃させて頂き午前中で終了しました。

恒例になりました大祭前の

献勞奉仕ですが二日間共晴天に恵まれ、清々しい気持ちでござ奉仕させていただきました。午後からは、慰霊祭に参拝して帰途につきました。

参加者 七名

高嶋分苑長、石原松生、小鹿正光、伊藤久仁男、鈴木克彦、日比達朗、畠山茂 報告



●直心会聖地献勞奉仕

(長生殿)

去る五月二十日直心会土曜

献勞に行つてまいりました。

五月は長生殿ということでも最初に倉庫から絨毯の運搬でした。かなり重く四人位で何

回となく運び出しました。

次に長生殿周囲の内外の道路に沿つて掃き掃除を行いその後鳥取本苑の方々と合流し

長生殿裏側の草取りをさせて

頂きました。

当日は曇りの天気で外の作業には有難い天候でした。神苑の緑の中でお陰様で清々しく気持ち良く、献勞させて頂く事が出来ました。

参加者 五名

加藤登茂栄(神の倉)

伊藤恵美子(若葉)

中出恵子(明北)

國方智世(さわやか)

堀和子 報告(若葉)

行事予定

六月十八日(日)

月次祭 午前十時半より

六月二十四日(土)

二十五日(日)

教本三級認定講習会

七月一日(土)

月始祭 午後一時半より

一寸良いお話

同じマンションの方(男性)が強い便秘で激しい苦痛の中、隣のクリニックに飛び込み看護師さんからお尻を丸出し1時間くらいで処置をしてもらい終わってから苦痛から解放された安堵感と恥ずかしさを味わった話を玄関先で息せき切つて話をしてくれた。居合わせた他の男性からそれだったら米糠が良いよ!他にも色々効果があるよ!と教えてもらい早速調べると次の通りの効果がある事が判明しました。米糠を差し上げその後半年になりますが、それなりに順調との事でした。

米糠の効用

胃腸系の生理機能アップ → 便秘改善、整腸効果

皮膚系の生理機能アップ → 肌荒れ解消、アトピー、花粉症改善

血液系の生理機能アップ → 血液サラサラ効果、血糖値低下

免疫力のアップ → IP6は天然の抗がん物質

使用量⇒味噌汁、牛乳、ヨーグルト、豆乳等に小さじ二杯程度、スプーン1~3杯/日

作り方⇒生の米糠(玄米を精米)をフライパンで弱火で6~7分かけるときつね色の香しい匂いになります。

購入米は極力農薬、化学肥料を使用していないお米を選ぶこと、多用した米糠はこれらの物質が多く含まれるので注意してください。